

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	都城看護専門学校
設置者名	一般社団法人 都城市北諸県郡医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護師科	夜・通信	7単位	6単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学内に保管し、希望者には閲覧、貸し出しをする。
-------------------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	都城看護専門学校
設置者名	一般社団法人 都城市北諸県郡医師会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校運営委員会
役割	学校の運営、規定、予算等、学則変更、教育計画、固定資産となる備品購入、設備の修繕等について協議し、その意見を反映させている。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
医療法人従業員	H30.5.30～R4.5	看護学校医療専門課程主事
医療法人従業員	H30.5.30～R4.5	看護学校医療専門課程副主事
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	都城看護専門学校
設置者名	一般社団法人 都城市北諸県郡医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画書は作成している。</li> <li>・授業計画書は年度末に見直し、修正後、年度初めに学生に配布している。</li> <li>・授業計画書の作成過程は、各分野の担当教員が作成してから教員間で検討し直し決定している。</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	<p>ホームページで公表している。  <a href="http://www.m-kango.com/">http://www.m-kango.com/</a>看護師科/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画書に基づき、学習評価をし、単位認定会議にて単位認定している。</li> </ul>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ G P Aの導入はしていない。</li> <li>・ 履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点数の平均を算出する方法で実施している。</li> </ul>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点数の平均を算出する方法</li> <li>・ 学期末に学生に分かるよう掲示している</li> </ul>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義および臨地実習における評価、修得単位数をもとに卒業判定を実施している。</li> <li>・ 卒業判定においては、3年次1月に卒業判定会議を設けて判定している。</li> </ul>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>入学時に配布する学生便覧で公表・説明している。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	都城看護専門学校
設置者名	一般社団法人 都城市北諸県郡医師会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	事務所へ保管し、希望者は閲覧可能
収支計算書又は損益計算書	〃
財産目録	〃
事業報告書	〃
監事による監査報告（書）	〃

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護師科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	夜	65単位	48単位	1単位	16単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
		65単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
150人		88人	0人	7人	66人	73人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・授業計画書は作成している。 ・授業計画書は年度末に見直し、修正をしており年度初めに学生に配布している。
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業計画書に基づき、学習評価をして単位認定会議にて単位認定している。 ・履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点数の平均を算出する方法で実施している。
卒業・進級の認定基準
（概要） ・講義および臨地実習における評価をもとに卒業判定を実施している。 ・卒業判定においては、3年次1月に卒業判定会議を設けて判定している。
学修支援等
（概要） ・担任制で各学年チューター性を導入し指導している。 ・国家試験対策では、チューター制度で指導している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
31人 (100%)	0人 (0%)	28人 (90.3%)	3人 (9.7%)
(主な就職、業界等) 医療機関			
(就職指導内容) 医療機関のパンフレット等を閲覧できるようにし、学生にアドバイスしている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
104人	1人	1%
(中途退学の主な理由) 成績不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) 保護者同席、又は個人面談の実施		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護師科	160,000 円	324,000 円	204,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページで公開している。		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) ・評価委員・・・3名 (卒業生、医師会の職員) ・自己評価の結果内容の聞き取りをしながら学校関係者評価委員に評価をしている。 ・評価項目・・・教育理念・目的、教育目標、教育課程経営、教授・学習・評価過程・経営・ 管理過程、入学、卒業・就業・進学、地域交流・国際交流、研究 ・評価結果の活用方法・・・教務主任を中心に、次年度中に改善方策を検討・実施する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
卒業生同窓会 つくし会会長 原村 学	令和3年4月～令和6年3月	卒業生
卒業生同窓会 つくし会副会長 亀澤秀一	令和3年4月～令和6年3月	卒業生
医師会事務局 課長補佐 上村隆徳	令和3年4月～令和6年3月	医師会職員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)  ホームページで公表している。 <a href="http://www.m-kango.com/">http://www.m-kango.com/</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)  <a href="http://www.m-kango.com/">http://www.m-kango.com/</a>
--